

WS 9	郡司正勝の仕事			
	【定員】42名		【受講料】2年・1年会員ともに19,530円 聴講生21,080円	
	【ワークショップ】音楽・芸能		【時間】毎回13時30分～15時30分 (計12回)	
概要	<p>今期は敗戦後の日本芸能・演劇研究をリードした郡司正勝先生を取り上げます。「郡司学」で総称するその学問の本質は、今日の歌舞伎へと流れる民俗意識の考察から、歌舞伎の本質を求める旅でした。郡司先生の学問世界に触れながら、日本芸能・演劇の考察を試みたい、と考えています。</p>			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/11(木)	大山街道 ふるさと館 イベントホール	郡司先生の「かぶき」の「美学」研究	東京大学名誉教授 古井戸 秀夫
2	4/18(木)		郡司演出『盟三五大切』を巡って	国立劇場元理事 織田 紘二
3	4/25(木)		歌右衛門『阿国御前化粧鏡』、勘三郎『奥州安達原』の事ども	
4	5/16(木)		郡司正勝『新訂 かぶき入門』を読む	白百合女子大学講師 安富 順
5	5/30(木)		郡司先生と雀右衛門	
6	6/13(木)		郡司かぶき①『沙羅女急々の段』日本版・米国版	歌舞伎研究家 大倉 直人
7	6/20(木)		国立劇場歌舞伎鑑賞教室	白百合女子大学講師 安富 順
8	6/27(木)		郡司かぶき②最後の作品『歩く』他	歌舞伎研究家 大倉 直人
9	7/11(木)		未定	舞踊評論家 平野 英俊
10	7/18(木)		郡司先生と玉三郎	白百合女子大学講師 安富 順
11	7/25(木)		郡司先生の復活狂言について	歌舞伎研究家 大倉 直人
12	8/ 1(木)		郡司正勝先生を語る	早稲田大学教授 児玉 竜一 演劇博物館招聘研究員 鈴木 英一

※2月8日付けで、第4回目の講師および学習内容を変更しました。